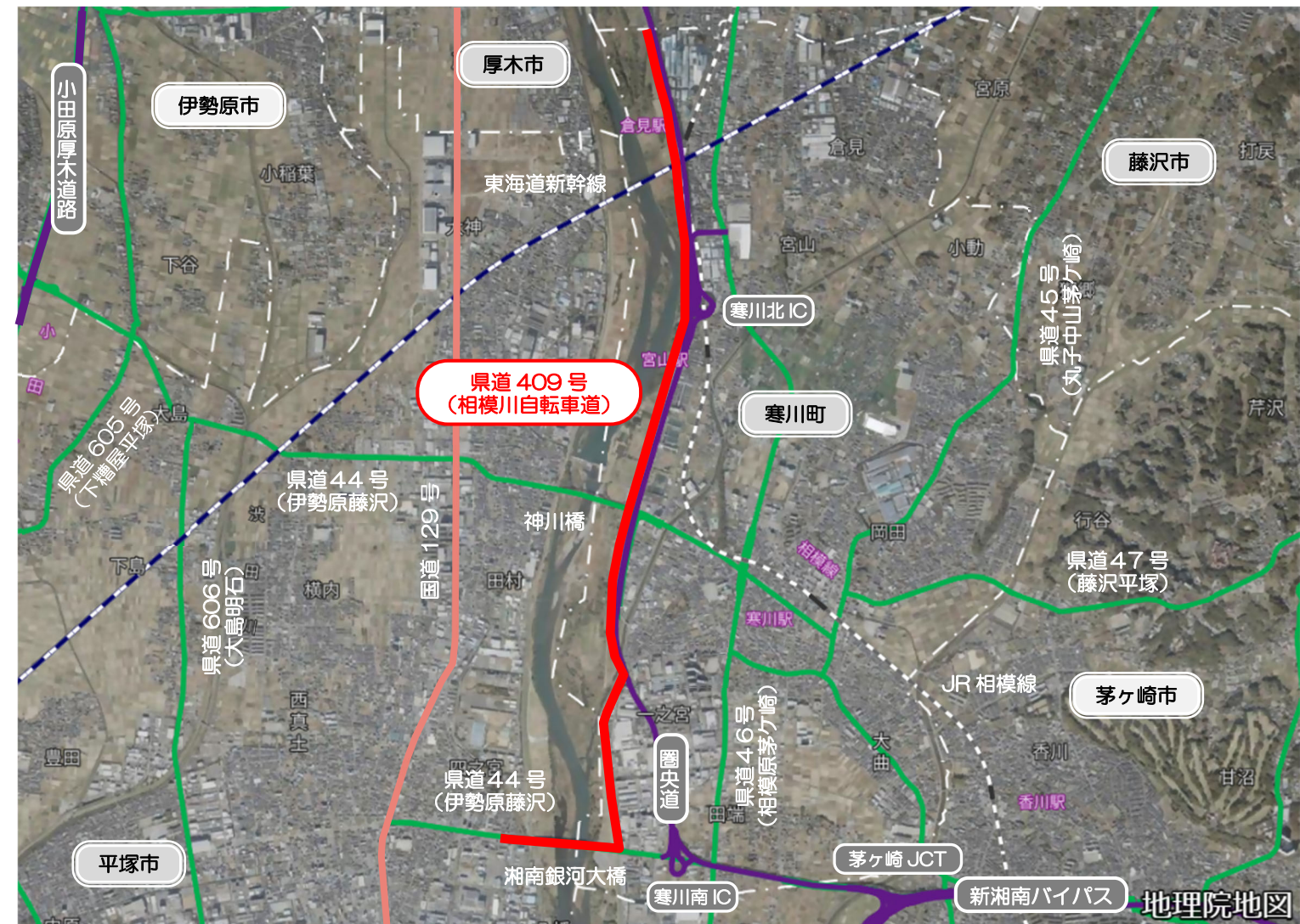


位置図



さがみグリーンライン 自転車道 (寒川町区間)

県道409号(相模川自転車道) 新設事業



河岸にふさわしい緑の空間を形成し、ネットワーク化の充実を図る拠点

事業の目的

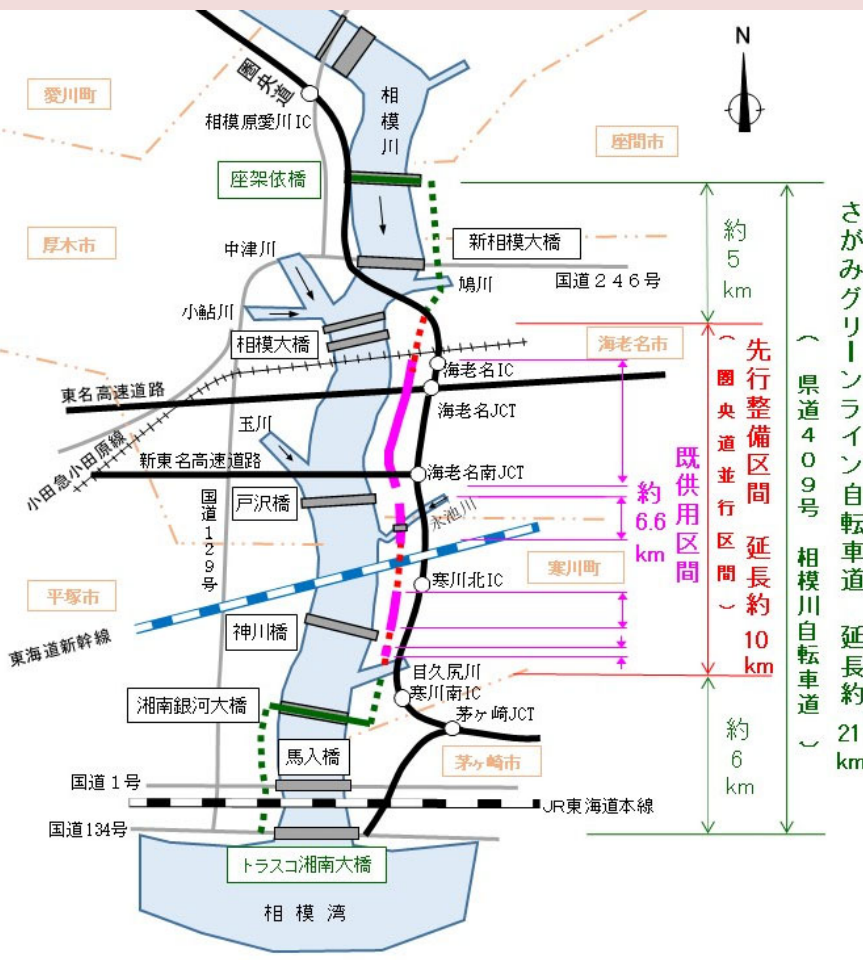
県道 409 号（相模川自転車道）〔さがみグリーンライン自転車道〕は、国道 129 号の厚木市関口から国道 134 号の平塚市千石河岸に至る全長約 21km の自転車道（自転車歩行者専用道路）で、快適に利用できるサイクリング環境の実現を目指し、サイクリングロードを整備することで、誰でも迷わず安全に走行できる環境を創出することを目的としています。

このうち、海老名市河原口から寒川町一之宮までの約 10km は、「先行整備区間」として事業を実施しており、このうち、藤沢土木事務所では、寒川町内の約 4.2km の区間で事業を実施しています。

「先行整備区間」は、平成 28 年 4 月に、海老名市内で約 0.8km の供用を開始後、年々供用延長を伸ばし、令和 8 年 4 月時点で、約 6.6km が供用しています。

このうち、藤沢土木事務所事業区間では、約 2.1km を供用しています。

また、その先の目久尻川から湘南銀河大橋までの事業区間については、整備に向けて、令和 8 年度から事業計画の検討を行います。



位置図（全区間）

事業の概要

- 路線名 県道 409 号（相模川自転車道）
- 事業区間 海老名市河原口～寒川町一之宮（先行整備区間）
- 道路区分 自転車歩行者専用道路
- 設計速度 30km/h
- 事業内容 計画延長：L＝約 21.0km（全区間）
L＝約 10.0km（うち先行整備区間）
L＝約 4.2km（うち当事務所整備区間）
計画幅員：W＝4.0m～7.0m

計画標準横断面
W＝4.0～7.0m



整備済区間の状況（W＝7.0m）

事業の工程

		H9～H30	R1～R7	R8～
先行整備区間	【調査・設計】	→	→	→
	【工事】	→	→	→
湘南銀河大橋～目久尻川	【調査・設計】			→
	【工事】			→

※予算等により、変更になる場合があります。

位置図（藤沢土木事務所整備区間・箇所）

